

「BHPビルトン社とリオ・テイント社の統合計画」

に関するIISIによる意見公表

2007年11月20日

(社)日本鉄鋼連盟

国際鉄鋼協会(IISI)は、2007年11月19日、「BHPビルトン社とリオ・テイント社の統合計画」に関し、世界の鉄鋼業界を代表し、Ian Christmas 事務局長のコメントとして、「鉄鋼産業として統合に反対するのみならず、各国の関係当局に対して、鉄鋼産業の顧客や公共の不利益となることを認識し、統合計画を認めるべきではない」と正式に要請しました。

記

IISIは自由かつ公正な鉄鋼貿易を支持している。鉄鋼会社間の競争は技術革新と効率性を促進している。競争は、鉄鋼の需要増を促進し、鉄鋼ユーザーならびに社会全体のために役立っている。IISIはまた、鉄鋼事業の統合も支持してきたが、それは独占化につながるものではない。現在、世界最大の鉄鋼会社でさえ、全世界の鉄鋼生産量の15%を占めるにいたっていない。

対照的に、鉄鉱石の海上貿易ビジネスは、3社のみで支配されており、CVRD社、Rio Tinto社、BHP Billiton社で全世界の貿易量の70%以上を占めている。

結果として、今後、この巨大な3社のいかなる統合も、当ビジネスにおいて実質的な独占化を生み出すことになる。そのため、BHP Billiton社とRio Tinto社との潜在的な統合に対しては、鉄鋼業界は強く反対すると共に、EU、米国、中国、オーストラリア、日本の関係当局も、この統合が鉄鋼ユーザーと公共の利益に与える脅威を認識することが極めて重要である。従って、この合併は公共の利益にならず、進展を認めるべきではない。

本件に関するご連絡/お問合せ先：

(社)日本鉄鋼連盟 総務本部 秘書・広報グループ 寺島、三輪

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10

TEL 03-3669-4822 FAX03-3664-1457

BHP 社 - Rio Tinto 社に関する IISI のデータ (参考資料)
(2007 年 11 月 19 日)

鉄鉱石の海上輸送量シェア (%)

	2004 年	2005 年	2006 年	2007 年
CVRD 社	34.0	38.5	39.6	
Rio Tinto 社	19.8	22.0	24.4	
BHP Billiton 社	16.0	16.2	14.2	
3 社合計	69.8%	76.7%	78.2%	
鉄鉱石価格上昇率	17%	71.5%	19%	9.50%
鉄鉱石価格指数 (2003 年=100)	117	200.7	238.8	261.5

ブラジル、オーストラリアはそれぞれ、世界の鉄鉱石輸出量の 3 分の 1 を占めている。

CVRD 社は、実質的にブラジルの鉄鉱石輸出産業全体を所有している。

同様に、BHP Billiton 社と Rio Tinto 社の 2 社がオーストラリアの鉄鉱石輸出を支配している。

オーストラリアの鉄鉱石輸出量のほぼすべてが日本、中国、その他アジア諸国向けである。オーストラリアはこれらの諸国にとって主要な鉄鉱石供給国である。

BHP Billiton 社は、長年、自社のアジア向けの鉄鉱石輸出向け着価格 (landed prices) をブラジルの鉄鉱石の着原価 (landed cost) ・ かなり高額な海上運賃を含む ・ と同等にすべく試みてきた。もし BHP Billiton 社がオーストラリアの全輸出を支配することになれば、これを実現する独占的な地位となり、鉄鉱石コストを引き上げることで全世界の鉄鋼ユーザーに不利益をもたらすであろう。

BHP Billiton 社と Rio Tinto 社の合併を認めることは、オーストラリアの鉄鉱石輸出に、ブラジルの CVRD 社に匹敵するほどの実質的な独占をもたらすだろう。それによって、世界の鉄鉱石の海上輸送量の約 80% がこれら 2 つの供給者によって支配されることになるだろう。